



River Trekking

未来を担う小学生と『リバートレッキング in 太田川』

袋井土木事務所では、昨年度より、日ごろから活動の場として太田川を利用している袋井市立今井小学校の4年生と、総合学習として、川と触れあう活動をしています。

今年も第1弾は、『リバートレッキング』

平成 20 年 6 月 11 日（水）、朝から天気は曇り空。出発地点で子供たちを待っていた 8 時 30 分頃にはとうとう雨が・・・これは中止か！？と悩んでいるところに子供たちが乗ったバスが到着。するとどうでしょう。子供たちの元気に押されたかのように、雨雲がみるみる遠くに・・・こうしてリバートレッキングも無事スタートを切ることができました。

参加者は、小学4年生 40 人、先生 2 人、ボランティア 3 人、そして県の職員。目の前に立ちはだかる、さまざまな困難を乗り越えながら、子供たちは力強く、川の中を上流に向かって歩いていきました。

途中、獲った魚の解説付き班対抗魚採り大会や、太田川にある石の勉強をしました。水に触れ、流れの強さ・速さを身体全体で受け止め、五感を通じて川のダイナミックさを思う存分体感してもらえたのではないのでしょうか？



みんなそろって
リバートレッキング～♪



危険なところは
グリップ・グリップ

～子供たちの感想より～

- 上流は流れが速くて中流は流れが遅いと初めて知りました。
- 川の中にはアユがコケを食べた後がたくさんあってびっくりしました。
- 石の種類は全部同じだと思ったけれどいろいろな種類があることがわかった。

リバートレッキングとは？

リバートレッキング提案書 朝重孝治 著

一般的に、河川の中上流部は頻りに曲がりくねっており、その度に変わる風景を楽しみながら、上流に向かって上っていくネイチャートレッキングである。

【トレイス】

先頭のリーダーが選んだ安全なコースを一步も間違わないように歩いていく。

【グリップ（手から手へ）】

岩や堰堤などの障害を越えたり、深めの流れを渡ったりするとき、二人の手がお互いの手首をしっかりとつかみ合うようにして手をつなぐ。

【ブレイク】

隊列をといて、休憩したり、自由に遊べる時間を設ける。



次回の活動（7月10日（木）予定）は、『R-D I G (River Disaster Imagination Game)』。

子供たちの通学路と一緒に歩きながら、大雨の時、どこが危険なのか？どう避難したら安全なのか？等を考えてもらい、川の怖さについて学んでもらいたいと思います。

問い合わせ先

静岡県袋井土木事務所河川改良課

〒437-0042 袋井市山名町 2-1

(TEL) 0538-42-3289

(FAX) 0538-43-0919

(e-mail) fukudo-kasen@pref.shizuoka.lg.jp

